

にんにく卵黄 「青春の元」 だより

(7 月 号)

発行 株式会社パワーボール

夏本番 !! 夏ばてには.....「青春の元」を

7月は、文字通りの夏^{せい}、盛夏^か、本格的な暑さの到来。そして、元気な人々にとっては、1日からの各地の海開き、富士山の山開きに気持も最高潮に達する時を迎えます。下の写真の富士山がおいでおいでをしているようです。

また7月は、別名「文月」とも呼ばれていますが、この由来は、昔7月7日の七夕の日に詩歌^しを献^{けん}じたり、書物^{しよ}を夜風^よに曝^{さら}す習慣^{しゆ}があった事に由来^{ゆらい}すると言われていいます。暑さに負けず文化の一面も照らし輝かせる日本人でいてほしいという願望^{おほぞら}なのでしょう。

「大空の見事に暮る暑哉」一茶

上の一茶の名句のように、夕暮れに

涼風^{りようふう}を呼び、『青春の元』をご愛用い

いただきながら、この夏を乗り切ってくださいよう、

弊社従業員一同心から念じております

左の花はゴリ、右の花は朝顔。7月の花はこの優しい花々。みなさん、暑さの中でも心優しく。



山開きを待つ夕焼けの富士の雄姿



創作『アリシン君とレシチン君(卵黄)』物語

今月は、約束通りレシチン君の事についてお話ししましょう。

ここではレシチン君が、どのように発見され、どんな親御さんから生まれてきたのかを探って見たいと思います。

レシチン君は、19世紀の中頃フランスの化学者ゴブリー博士によって発見されました。卵の中の卵黄をいろいろ分析し、細かに分離していく中で、レシチン君を発見したのです。

ところでレシチン君は、卵黄一個の中になん%ぐらい含まれていると思いますか？ その答は約8%ぐらいだそうです。また私たちの体を作っている大事な細胞の約60兆個一つ一つに必ず含まれているのだそうです。

ですから、人体に含まれているレシチン君の全体量は、体重の約1%に当たるそうですから、例えば体重60kgの人の中には、レシチン君が600羽含まれるということになります。

私たちは、知らず知らずのうちに毎日毎日、レシチン君の働きに助けられて生きているのです。ですから卵は、大事な食品の一つです。8月号では、レシチン君の働きについてもう少し詳しくおはなししましょう。ではご自愛を (創作 顧問 M,T)



イメージキャラクター